

令和 4 年 度

生 活 環 境 学 部

第 3 年 次 編 入 学 者 選 抜 学 力 試 験 問 題

小 論 文

[心身健康学科 生活健康学コース]

令和 3 年 6 月 1 2 日 (土)

1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 3 0

注 意

1. 解答は、別添の解答用紙（2枚同封）を使用し、問題ごとに別の解答用紙を用いること。
2. 総ページ数 ——— 3 ページ
問題ページ ——— 第 2 ~ 3 ページ
(第 1 ページは、下書き用紙)
3. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ること。

問1 下の図は、1950年、1980年、2014年の日本における人口の年齢別分布を示した図（人口ピラミッド）です。

- 1) このような人口ピラミッドの経年変化がなぜ起こったのか、その要因について、社会的背景を考慮して考察して下さい。
- 2) この図から読み取れる現代の日本が抱える問題（複数可）を指摘し、それを解決するにはどのような対策が必要であるかについて意見を述べて下さい。

図は、著作権の関係で掲載しておりません。

資料：1950年及び1980年は総務省統計局「国勢調査（年齢不詳の人口を各歳にあん分して含めた。）」
2014年は総務省統計局「人口推計」

図1 平成27年版厚生労働白書「人口減少社会を考える」のデータより作成

問2 図2は、経済協力開発機構（OECD）の調査による国別の睡眠時間のグラフ、図3は、厚生労働省の調査による睡眠時間と休養充足度を示したグラフです。

- 1) 図2から読み取れる日本人の睡眠の現状について、説明して下さい。
- 2) 睡眠時間は、「健康」とどのような関連があると考えますか。図3を参考にし、生活と休養とを関連させて、考えを述べて下さい。

図は、著作権の関係で掲載しておりません。

経済協力開発機構（OECD）『Gender Data Portal 2021』
Average minutes spent in different activities (both weekdays and weekends), age 15-64 より抜粋作成

図2 睡眠時間の国際比較

図は、著作権の関係で掲載しておりません。

注：入院者は含まない。

厚生労働省「平成25年国民生活基礎調査」より 平成25年

図3 平均睡眠時間別にみた休養充足度の割合(12歳以上)